

エルム

エルム第8号
発行/医療法人北榆会
札幌北榆病院
編集/広報委員会
責任者/久木田和丘
発行/
平成13年1月1日

改正健康保険法と今後の医療体制

健康保険法改正案が平成12年11月30日に国会を通過しました。平成13年1月1日から施行されますが、この法律は今後の医療システムを大きく変える一里塚となる、極めて重要なものといえます。改正案が出された背景には、少子高齢化社会の到来、医療費の年々の増加、特に高齢者医療費の大幅な増加等による保険制度崩壊の危機があります。この法律の色々な側面の内、特に大きな二つの要素について簡単に解説します。

一つは、国民の負担の増加です。高額医療費の基準額の大幅な引き上げと、老人医療の自己負担分の上限付き定率制の導入が代表的なものです。お年寄りが病院にかかると、以前より出費が増えるので受診を抑制せざるを得ない場合がでてきます。これにより、政府は国庫の負担を減らせますし、医療費の抑制をはかれます。一石二鳥の方法といえます。しかし、患者さんによっては、我慢し過ぎて重篤になってしまう恐れもあり、問題であるという指摘もあります。

もう一つは、入院病床の新区分によって医療の効率を上げることです。即ち、病床を療養型病床と一般病床に分け、一般病床を更に急性期

用と慢性期用とに区分し、効率を上げると共に、全体の病床数を減らす狙いがあります。これにより、全国の病院は何れのタイプの病院になるのかを選択しなければなりません。これには、平均在院日数も考慮されます。言い換えると、病院の住み分けが起こります。特色の無い病院は生き残れません。

この様に、今までのやり方や考え方では、病院の運営は立ち行かなくなります。私共の病院では、急性期の医療を提供出来るシステムを作り上げて来ましたが、今後もこの方法で努力したいと考えています。しかし、慢性期の患者さんも少なくない事から、地域の療養型や慢性期医療主体の病院との、より緊密な連携が益々重要とも考えています。急性期を過ぎて慢性の状態になった患者さんに、ゆっくり養生出来る施設をご紹介する事も、大切な役割と考えています。

一方、自分たちの治療法についても、無駄なことをしていないか、要らない薬を処方していないか等、限られた医療資源を大切に、患者さんに安全な医療を提供出来るように、今後も努力したいと考えています。

副院長 外科医師 目黒 順一

札幌北榆病院基本方針

- 1：患者さんに公正な医療を提供します。
- 2：患者さんの権利を尊重し、分かりやすい医療を行います。
- 3：患者さんの安全を保証し、快適で安心して治療に専念できる場を提供します。
- 4：高度医療を積極的に推し進めます。

病院紹介シリーズ第7回 整形外科



北大入学時の筆者
現在の顔は関節と同じように
少しガタがきています

整形外科とは定義しますと「運動器官（骨、筋肉、関節、腱、神経など）の機能の保持と回復を目的としている学問」となり、北大ではおよそ50年前に外科から分かれた診療科です。

比較的歴史が浅いためはまだ一般の理解度は低いものかもしれませんが、最近ではその守備範囲は非常に広がってきており、脊椎の再構築、人工関節置換術、切断肢の再接着、骨腫瘍の治療、スポーツ医学等専門化も進んでいます。当院では開院以来、一般整形外科の他に特に股・膝関節の変形性関節症に対する手術を数多く行っております。

また放射線治療中の患者さん、透析治療を受けている患者さんが、入院しながら整形外科的疾患を治療できる札幌でも数少ない病院といえます。

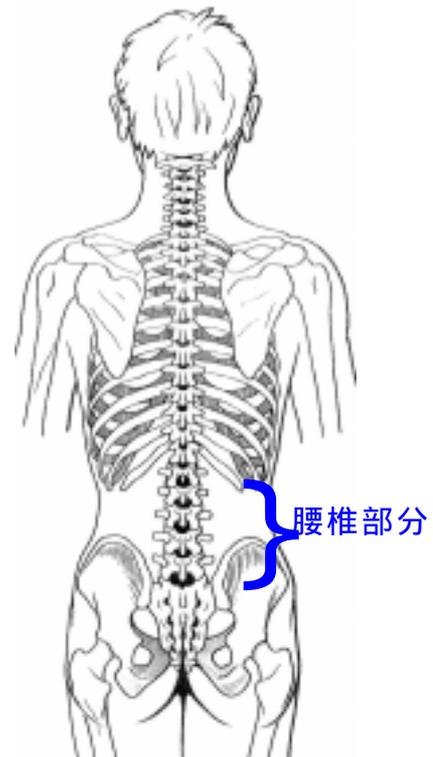
今回は整形外科について日頃よく聞かれることについてお話します。

*「ぎっくり腰」って何ですか？ どうしたらよいのですか？

辞書には「急に腰をひねったり、重いものを持ち上げようとした時に、腰部の脊椎(腰椎)をいためて生じる急激な痛み」と書いてあります。

原因についてはいくつかの考え方がありますが、私は「腰椎にある関節の捻挫」と考えています。あまり10歳代でぎっくり腰になったという話は聞かず、やはり青壮年に多く発症します。かなしい事ですが30歳代では間違いなく関節は退行変性を起こしています。10歳代のような柔軟性が関節にありませんので、急な動作によって損傷を引き起こし痛みが生じると考えています。いわゆる「捻挫」にはその部分の安静が必要です。

ですから前記の辞書のような状況で腰痛が出現し、動かなければ激しい痛みがない時には、無理をして病院に来ることはなく、その日は冷湿布でもして家でおとなしくしているのが賢明な方法と思います。



背骨を後ろから見た様子

上半身と下半身をつなぐ
腰椎の負担は大きい

*「美容整形」とは違うのですか？

違います。整形外科では二重瞼、脂肪吸引等の手術は行っておりません。美容整形も医学の専門分野の一つですが、正しくは「美容形成」といい形成外科を専門に学んだ医師が治療を行っています。どうも「形を整える」という語句のもつ美しい響きに先達が、「整形」という語を使ってしまったために現在に至っているようです。

最初から、「美容形成」として生まれれば一般の認識も違ったものになったと思われる。しかし最近では「美容形成外科」「形成クリニック」などの看板が増えてきており、正しい方向に向かっているようです。

* 「変形性膝関節症」

って何ですか？

使いすぎるといかに精巧な機械でもガタがくるように、膝関節も皮膚、眼等と同様に年齢には勝てず、関節を構成する組織が変性することにより、痛みが出てきたり、O脚になったり、水が貯まったりします。

このような症状に対してつけられる病名です。加齢により発症しますのである程度は避けられないのですが、我々は悪くする要因に対する注意が大切です。他の成人病と同様、肥満と筋力低下は大敵ですので、やはり壮年期から自分の体を大切にすることが必要です。

よく膝の水は抜くのはよくないという人がいますが、病状の結果として貯まっているのでありまして抜くことは何ら悪いことではありません。

症状が進行し保存的治療では効果がない人には人工関節置換術を行っています。



右膝内側の疼痛のため
歩行困難でO脚も強い

人工膝関節置換術
施行後疼痛なく歩行
可能となる。

76才女性 右変形性膝関節症



人工股関節置換術施行後
疼痛なく歩行可能となり脚長差もない。

60才女性 右変形性股関節症

* 人工関節は何年くらいもつのですか？

最近では多くの病院で特に膝・股関節に対し人工関節の手術がなされていますが、決して簡単な手術ではなくまた術後も定期的に診察が必要ですので、医師の説明をよく聞き十分に納得してから受けることをお勧めします。

私が医師になった25年程前は人工関節は10～20年位しかもたないといわれていましたので、50歳未満の症例は珍しかったのですが、近年の手術法の改良、器械の進歩には著しいものがあり、疾患によっては若い患者さんにも行われるようになってきています。

しかし精巧に作られているとはいえなにぶん器械であることには変わりはなく、長年使うことにより生じる問題もいくつかあるのは事実です。

手術適応となる疾患もいろいろで、リウマチ、変形性関節症、内科疾患から起こるもの、外傷による骨折、長期透析に伴うもの等があります。また患者さんの年齢、性別、体重、活動度、生活様式等もそれぞれ異なるために、一概に何年もつと明言できないことをおわかり下さい。それでも私自身は20年以上はもたなければ意味がないと思ひ手術に臨んでいます。

整形外科はおもに機能障害を治すものでありまして、生死に関わることが少ない診療科です。治療によりよくなる可能性、またどんな危険性があるかなど主治医とよく話し合い、納得の上で治療を受けることが最も重要です。(このような説明、納得のことを最近ではインホームドコンセントと言っています)

整形外科部長 医師 高橋修司

よろしく

お願いします

専任の歯科医師が決まり、歯科の診療が毎日となりました。

1月より北榆病院の歯科を担当することとなりました今井信です。大学卒業後は北海道大学第2補綴科 冠橋義歯学講座（現在は口腔機能学講座）に在籍しておりました。

補綴（ホテツ）という言葉聞きなれない人がたくさんいると思いますが、簡単に説明すると、虫歯や歯周疾患等によって歯の一部や歯そのものを失ったりしたとき、冠（クラウン）、橋義歯（ブリッジ）、入れ歯等をつくったりする専門の診療科です。

また大学では、顎顔面班という研究班に所属し、骨格性の咬合異常者（反対咬合、上顎前突など）の術前、術後の咬合管理、3D-CTを利用した頭蓋骨モデルの作製等をおこなっていました。

みなさんは歯のことをどのように考えていますか？歯は生まれて半年くらいから子供の歯（乳歯）が生え始め、大人の歯（永久歯）に生え変わり、その後は一生大人の歯で御飯を食べたり、話をしたりと生きていく上でなくてはならない大切なものです。



歯科治療室



今井 信 歯科医師

ではその大人の歯を虫歯等が原因で一本失った時のことを考えてみましょう。

歯がなくなるとその隣の歯の移動（傾斜、捻転）が始まり、また対合の歯が喪失によって生じた空隙にむかって挺出します。

そのことが歯と歯の間に容易に食べ物を詰まらせる原因となったり、歯周組織の炎症、歯の周りの歯槽骨の吸収へと発展し、結果的に歯を失う原因となるのです。

また歯の移動は咬む位置を変化させ、咬合機能の異常、顎関節の異常、審美的な障害などさまざまな問題となってきます。一本の歯の喪失が口腔内の状態をこれだけ変化させるとはとっても怖いことですね。たかが一本ぐらいと思わないでどんな小さなことでもいいですので気軽に相談してください。

歯の治療といっても最も基本的なブラッシング指導から虫歯、根管治療（歯の根っこ）、歯周病、咬み合わせ、顎関節、その他口腔内の病気はさまざまです。

そして、一人一人の口の中も固有のもので、個々の歯だけではなく、もっと広い視点から、できる限り患者さんの要望にお答えしたいと思っています。

また病院歯科ということで、入院されている方がたくさんいると思いますが、1階の歯科の方まで降りてこられない方のために、病棟への口腔衛生指導、入れ歯の作製など訪問診療もしていきたいと考えております。

微力ではございますが、最善を尽くしていきたいと思っていますので、スタッフ共々よろしくお願いします。

歯科医師 今井 信

休憩室

世界中の医療制度の実体を調べ上げたわけではないのだが、私の知り得るかぎり日本の医療保険制度は”すべての国民を病気から守るのだ！”という理想を追求した、世界に誇るべき制度だと思う。

社会的立場、収入、地域など個人にかかわる条件は異なっても、医療を受ける機会や質は平等に享受することが出来る。(とされている) 病気から守るという意味での衣は皆同じである。

しかし同じ衣を長い間着ていたため、その衣は流行遅れになってしまったばかりか、気がつけばあちらこちらにほころびが目立つようになってきた。それは大分前から国民全員が気がついていてほころびが出来る度に修繕はしていたのだが、あて布がその時その時、たまたまそこにあった物を使っているため、今となっては初めにあつらえた時の衣と大分雰囲気が変わってしまった感もある。

誤解の危険を承知で言えば、患者さん、医療人、共に病気に取り組む人々の為に作った衣だったのに、いつしか一部の医療を”個人的利益の手段”とする人自身がその衣の中に入り込んだり、専用に着込んでいたり、その人のデザインを取り入れたりするようになっていた。

絵を描くとき、基本的に絵の具は3原色と白、黒で充分である。しかし文房具屋で子供用の絵の具セットを見ると何十色も入っているものしか置いていない。高学年になって、忘れられた絵の具セットを開いてみる。結局殆ど色が使われないまま堅くなってしまっている。これでは子どもに本当の絵を描く楽しみや色の不思議さを発見させることは出来ないであろう。

乱暴に医療業を商店にたとえてみる。お客さんである患者さんは一定の料金を払われ店員の言うままに買わされている様な物だ。お客さんの来店目的は、ただひとつ病気を治してもらいたいだけである。しかし医療商店から料金に関しての相談はほとんどなく、医療商店の示した品物をただ受け取るだけになっている。それは必要な色の絵の具なのか unnecessaryな絵の具なのか分からないのだ。お客さんの方も自分は何を買いにこの店に入ったのか分からない人がいる。絵の具や筆よりも、ケースがきれいだったらそちらを喜んだりしている。そもそもそんなこと分からなくても料金の殆どは誰かが払ってくれるのだから店の人の言うがままに物を受け取ってればそれで何となく安心してしまう。



日本中の家庭に堅くなった絵の具が残ってしまうように、日本

中の患者さんは知らないうちに不要な絵の具を買い込んでしまっただけではないだろうか。もし、このような絵の具を買わずに済んだらどれだけ家計が助かったら。それどころかひょっとしてこの余分に支払った絵の具代があればこれから先、より絵を学ぶために必要になる新しい油絵セットが買えたかも知れない。絵の素晴らしさ、楽しさ、喜び。逆に、描くことの難しさやそれに伴う苦痛も教えてくれ、必要最小限の良い道具しか勧めない店は儲からないという現実。病気を治すという”絵”は最後はお客さん自身が自分で描かなければならないのである。店員はそれが出来るように道具を販売し技術を提供するのである。が、その使命を忘れて売り上げ増進に励む。

こういった矛盾を改めて皆で考えてみる時が来た。これらを根本的に見直さないと、いつしか綻びだらけの医療保険制度の衣で風邪を引く人が出てくる。

店員の目を見てこの店員は信頼できるのか否かを判断し、お客の目で自分が必要な物は何なのかを判断できる心構えを常に持っておく。そういった利口なお客が甘い店員を淘汰し、堅実で賢い店員が店を守る。まず衣のデザインから国民全体で考え直し、今より一層全員が暖かいと感じる素材で”衣”を作り直す必要がある。自由を大切にしている日本。悪質な店員のいる店をどんどん潰していく自由。このような行動をひとり一人がして行かないとその自由を誇れない。

療養情報センターニュース

12月に入り、何かと慌ただしい時期にもなりました。皆様はいかにお過ごしでしょうか。今後、寒さも一段と厳しくなります。体調には十分お気をつけ下さいね。
今回は、「障害年金の手続き」、「文書の申込」についてお伝え致します。

< 障害年金の手続きについて >

病気やケガにより一定の障害が残った場合、生活の安定・向上を目的として障害年金が給付になります。この年金は老齢年金とは異なり、その障害が一定の基準に該当する間は支給になります。

一定の基準に該当するか否かは定期的に診断書を提出しなくてはなりません。また、老齢年金が支給になる時はどちらか金額が高い方を選択できます。この手続きにはいくつかの条件がありますので下記をご参照ください。

[申請条件]

1、対象の病気

～眼、聴力、鼻腔、平衡機能、そしゃく機能、言語機能、肢体（上肢、下肢、体幹・脊柱、肢体機能）精神、神経系統、呼吸器、心疾患、腎疾患、肝疾患、血液・造血器疾患、代謝疾患、悪性新生物、高血圧、その他難病や人工肛門造設等）～の障害

2、障害の原因になる病気で初めて病院に行った日（初診日）にすでに何らかの年金に加入していること。

3、初診日から1年6ヵ月（人工透析開始ならば3ヵ月、人工肛門造設ならば造設日と障害によって多少異なる）経過した日に一定の障害の状態であること。

4、初診日の前日に保険料納付期間が加入期間の3分の2以上あること。

5、初診日がH8、4/1以前の方・・・初診日前の1年間の内に保険料の未納期間がないこと。

* 20歳前の病気やケガで障害が固定した場合、20歳になったときに障害の基準（1又は2級）に該当すると障害年金が支給されます。これには、受給権者の前年の所得制限があります。

[支給額]

それぞれの年金の種類、掛け金、掛け年数によって金額は異なります。ちなみに国民年金の障害年金の場合は定額で年間1級の年金該当の方は981、900円、2級の方は785、500円になっております。

[申請手続き]

- 1、障害が基準に該当しているか主治医に確認
- 2、該当していたら

初診日に加入していた年金が

- ・厚生年金 社会保険事務所
- ・国民年金 各市町村役場
- ・その他の年金 各年金窓口

へ行き「障害年金申請に関わる書類」をもらってきて下さい。

医師・申請者自身で書類に記載

必要な物

- ・年金手帳・印鑑・世帯全員の住民票・戸籍謄本
- ・請求者名の銀行口座・収入証明等（指示があります）

窓口へ提出

支給まで（3～6ヵ月）



< 文書の申込について >

入院中、退院後に関わらず、文書が完成するまでに若干(1週間程度)の日数がかかることをご了承下さい。入院中に病棟で文書を受け付けていても、完成は退院後になる場合があります。

その受け渡し方法は・・・

1、電話連絡

文書が出来ましたら病院から電話にて連絡させて頂きますので外来受付にてお受け取り下さい。

2、郵送

申込時に80円切手(売店で販売)を病棟のメディカルパートナーにお渡し下さい。

*時間外(17時以降、土、日、祝日を含む)に文書を申し込まれる場合は「休日時間外文書依頼申込み用紙」に記載をしていただきます。

後日、詳細を伺います。退院後に文書を申し込まれる場合は、外来受付にてお願いいたします。

< 診療情報提供について >

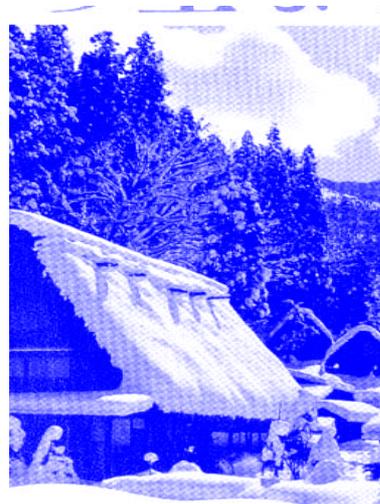
当院では診療情報の提供を行っております。受付窓口は療養情報センターとなっておりますが

入院患者さんは 各病棟婦長

外来患者さんは 外来婦長

にお尋ね下さい。

ご不明な点は東棟二階療養情報センターまでお問い合わせ下さい。



窓口からのご案内

< 医療費の変更について >

当初、平成12年7月に予定していました保健制度が平成13年1月より施行となります。変更内容についてご説明させていただきます。

| 現 行 | 平成13年1月～ |
|------------------|----------------|
| 入院医療費 | 定率1割負担制 |
| 老人1日 1,200円 | 上 限 |
| | 一 般 37,200円/月 |
| | 低所得者 24,600円/月 |
| | 老齢年金 15,000円/月 |
| 外来医療費(病院 200床以上) | 定率1割負担制 |
| 老人 530円/日(月4回まで) | 上 限 5,000円/月 |

| | 医療機関での負担 | 調剤薬局での負担 |
|------------|----------|----------|
| 処方箋を発行する場合 | 2,500円まで | 2,500円まで |
| 院内処方の場合 | 5,000円まで | 0円 |

入院時食事療養費

| | | |
|------|--------------|---------|
| 一 般 | 760円/日 | 780円/日 |
| 低所得者 | 650円/日(3月まで) | |
| | 500円/日(4月以降) | 現 行 通 り |
| 老齢年金 | 300円/日 | |

医療費に関しましてご不明な点がございましたら、一階事務相談窓口までお問い合わせ下さい。

お答えします

Q

西棟1Fの公衆電話のうち一台がICカード用となり不便です。(透析患者さんより)

A

エルム6号の本欄でお答えしましたが、院内には現在3台のICカード用が設置されていますが、ICカード用電話は

国際通話ができる。

カードを同時に2枚入れて使える。

カードに記憶機能が付いているので、いつも使う電話番号(例えばタクシー会社や自宅など)に簡単に接続できる。

など便利な電話です。また、他の公衆電話と同じく硬貨も使えます。是非ご利用下さい。ICカードは売店、夜間は事務窓口で販売しています。

なお、NTTでは従来型の公衆電話は現在、生産していないそうです。

Q

家族が利用できる宿泊室があると聞きました。申し込み方法やどのような場合利用できるのかおしえて下さい。

(入院患者さんのご家族から)

A

入院患者さんのために、遠方のご家族の方が滞在する場合、その経済的負担を軽減することを目的に病院におけるファミリーハウスが最近注目されています。国も補助金制度等でその普及に努めています。

当院では平成8年に設置し運営しています。西棟5階にビジネスホテルなみの設備でシングル3室、ツイン2室あります。

宿泊料金は無料ですが、寝具他管理費として一人一泊1,000円をご負担いただいております。

ます。

原則として症状が重い患者さんのご家族で、遠方からお越しの方にご利用いただいております。ご利用ご希望の場合は病棟の看護婦に申し出ねがいます。

当院では次の委員会を設置し、最良の医療をご提供できるよう努めています。

- ・医学倫理委員会
- ・安全委員会
- ・感染対策委員会
- ・輸血委員会
- ・在宅医療、訪問看護委員会
- ・診療録管理委員会
- ・薬品、医療用具委員会
- ・検査科管理委員会
- ・放射線障害防止委員会
- ・給食委員会
- ・治験審査委員会
- ・医療ガス安全管理委員会
- ・院内放送ビデオ委員会
- ・広報委員会
- ・研修委員会

編集後記：

広報委員会から新年のご挨拶を申し上げます。広報誌「エルム」は、今年も札幌北榆病院の基本理念である「高度医療を日常診療に生かし」急性期医療を担う」という原点を念頭に置いて編集して参ります。

生きた情報を沢山ご提供できるようなお一層紙面の充実をめざします。

今年もご愛読お願い申し上げます。(熊沢、濱田)

医療法人北榆会 札幌北榆病院

診療科目：外科・内科・消化器科・呼吸器科
循環器科・小児科・整形外科・眼科・麻酔科
放射線科・歯科

住所：

札幌市白石区東札幌6条6丁目5番1号

TEL：011(865)0111

FAX：011(865)9634

交通：地下鉄白石駅5番出口から

環状通り北へ徒歩5分